

日本PTA全国研究大会北九州大会、 8月21日(土)開催!



大会シンボルマーク



▲ 守恒中学校 山崎 彩乃さん
応募数190点の中から選ばれました。

コロナ禍において様々な検討を重ねた結果、昨年10月に「日本PTA全国研究大会北九州大会」の実行委員会の活動が本格的にスタートすることとなりました。実行委員の皆様や、活動に関わってくださった関係者の皆様におかれましては、この状況の中でのご活動について、大変感謝しております。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大で、福岡県が緊急事態宣言下となり、皆様の思いや全国研究大会、九州ブロック大会の在り方を変えてしまうような大変な年となりました。大会に向けて50回を超えて行ってきた実行委員会でも、様々な困難な局面を幾度となく乗り越えてきました。現状では集まることのできないため、オンラインを活用し、今までになかったやり方で、各部会の会議が行われています。慣れないやり方や今までとは異なった在り方の中で、コロナウイルスと共存しながらの活動は、大変なものだったと思います。有難うございます。お疲れ様でした。

今年度、新しいメンバーを迎え入れて進めていく、「新たな大会」となる全国研究大会を皆様と共に最後までやり遂げたいと思っております。最小限のリスクで、最大限の効果を目指し、新たな形の全国研究大会を成功させるため、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本PTA全国研究大会北九州大会

実行委員長 小森 潤一郎

発行
(一社)北九州市PTA協議会
北九州市小倉北区大門一丁目6番43号
(北九州市立生涯学習総合センター2階)
☎(093)581-7268

発行責任者
会長 小森 潤一郎

(全国大会特集号)

第69回日本PTA全国研究大会北九州大会 第66回日本PTA九州ブロック研究大会北九州大会 西日本総合展示場 令和3年8月21日(土)

11:30	開場・受付
12:00	九州ブロック研究大会 セレモニー
(換気)	
13:00	歓迎アトラクション
13:30	全国研究大会 オープニングセレモニー
(換気)	
14:40	トークセッション テーマ：子どもたちの未来にできること テーマ：保護者がどう教育に関わるか
(換気)	
15:40	スペシャルトークセッション①
16:35	テーマ会振り返りVTR
16:55	スペシャルトークセッション②
17:45	閉会式
18:00	大会閉会

トークセッション

20年超に渡り「ダウンタウンDX」を演出し、数々の人気番組を手掛けてきた西田二郎氏に、トークセッションやスペシャルトークセッション①の総合司会「コーディネーター」として、話し合いの進行をしてもらいます。そのうちの1つである、ここでのトークセッションでは、「株」教育と探求社代表取締役社長で、アクティブ・ラーニング型の教育プログラムとして、「クエストエデュケーション」を提唱している宮地勘司氏をお迎えします。「クエストエデュケーション」は、全国各地で、多くの中高生が活用しています。このお二人に加え、文部科学省初等中等教育局財務課長である合田哲雄氏をお招きして、テーマに迫るトークセッションをしていただきます。

モデレーター：宮地勘司氏
ゲスト：合田哲雄氏

事前テーマ会の説明

テーマ「生きる」ということをどのよう子どもたちに伝えていくか。

①事前討論：第1テーマ会「教育現場から」
先生が考える「生きる」とは？

②事前討論：第2テーマ会「子どもたち」
子どもたちは、「生きる」ことを素直にどう感じているか？

③事前討論：第3テーマ会「保護者・地域」
保護者が考える「生きる」とは？どのように家庭教育で展開する？

当日、オンライン視聴もできます。

情報は随時、専用ホームページにアップしてまいりますので、ぜひご覧下さい。
<https://kitaq-pta-zenkoku.com/>



九州ブロック大会

福岡県、北九州市、福岡市、佐賀県、長崎県、熊本県、熊本市、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の11協議会連合会による九州ブロック研究大会が開催されます。

九州ブロック大会から始まります。

スペシャルトークセッション①

テーマ：「子どもの生きる力を育む子育てとは」
定時制高校を中退して以降、家計を支えるために10代で働き始めた兼近大樹さんと、対照的に何不自由なくやりたいことをやらせてもらい、大学を卒業している相方のりんたるさんのユニークなお笑いコンビのEXEETを迎えます。「教育格差」の問題について、「ABEMA Prime」にて討論したEXEETの二人と、「未来をつくるのは、子どもたちの創造力・表現力」と考え、NPO法人CANVASを設立して、精力的に活動されている石戸奈々子氏を迎え、今あるべき教育とは、「生きる」ことを子どもたちにもどのように伝え、共に成長していくためにはどうするかを考えていきます。

ゲスト：EXEET・石戸奈々子氏

スペシャルトークセッション②

テーマ：「令和新時代におけるPTA活動の可能性と未来像について」
北九州市出身で、歌手・俳優など多方面で活躍しながら、「イクメン」の代表的な存在で知られるタレントのつるの剛士さんに、日本PTA全国協議会顧問の東川勝哉さんに加え、PTAの取り組みべき課題や、今後のPTA活動の可能性と未来像について議論を交わしていきます。

ゲスト：つるの剛士氏・東川勝哉氏

大会概要

8月21日(土)に第66回日本PTA九州ブロック研究大会、第69回日本PTA全国研究大会北九州大会が開催されます。

このような状況だからこそ私たちPTAにできることがあるのではないかと考え、WEBを活用したテーマ会事前収録とメイン会スペシャルトークセッションを実施します。感染予防対策には細心の注意を払い安全を確保し、会員の皆様がどこからでも参加(視聴)し研修の機会を確保することができる大会をおこないます。

昨年度より本格実施になりました新学習指導要領には「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、自ら行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい」と改定に込められた思いが書かれています。

新型コロナウイルスの影響で予測困難な状況の中、私たちPTAが諦めることなく、子どもたちに前向きな姿勢を示すことは、何より大切なのではないかと感じています。

メイン大会部

私たちはまず、このコロナ禍で全国大会を「できない、やらない」ではなく、「何ができるか」というところから出発しました。というのも、子どもたちの成長や学びが止まることがないように、私たち大人も学びを止めてはいけないという思いがあるからです。

私たちメイン会部の「メイン会」とは従来の「全体会」にあたります。しかし、基調講演を聴くという従来の形式とは全く異なり、事前に「テーマ会」で“生きる”という壮大なテーマについて、子ども・保護者・先生がそれぞれ意見を出しあうのですが、メイン会ではその意見をもとに三本立てで議論を展開していきます。

1面のタイムスケジュールにもあるように、一日開催ということで大変長丁場にはなりますが、趣向を凝らし、参加者の皆様にとって有意義な一日となるよう、数えきれないほど会議(リモート含め)をおこなっています。ぜひ楽しみにしてください!

テーマ会部

我々のテーマ会は従来の二日間開催で実施する一日目の分科会のようなものではありません。

メイン会で議論をしていただくために、様々な意見を事前に編集収録して、メイン会でその意見を聞きながら議論を深めていただくものです。

その収録する意見のテーマが『生きる』です。

地震や洪水などの未曾有の災害、そして新しい感染症との共存。

子どもたちを守り、導いていかなければならない大人である先生と保護者が、「生きる」ということをどのように考え、それを子どもたちにどう伝えていくのか・・・。

様々な立場から意見を出し合い、お互いの思いの相違点に「気づき」、相手の立場や思いを「尊重」し、アイデアを「調和」させる。また、我々PTA組織の支援対象である子どもたちの新鮮な意見を広く求め、改めて我々大人に求められているものは何なのかを考えていく。その結果出てきた様々な意見の中から、これからの学校教育、家庭教育、地域活動、PTAのあり方を考え、新しいものを創り上げる。すなわち「じりつ・創造」を考えるための礎とする。一つのテーマに対して様々な立場から広く意見を集め、メイン会において、その意見を討論してまいります。

総務部

総務部の仕事は、他の部会の活動が進まないとなかなか動きがとれず、最初はゆっくりのペースで進んでいましたが、現在はかなり忙しくなってきました。三役の補佐的な仕事や各部会との情報共有、スケジュール管理が大きな仕事ですが、みなさんとのコミュニケーションを図るのが大変です。いろんなことをしているので大変な面もありますが、みなさんが動きやすいように縁の下の力持ちで頑張っています。

渉外部

渉外部の主な役割は、協賛金集めと前日のレセプションの企画です。

協賛金は前回の九P大会北九州大会の際、10か月で集めたお金の5倍のお金を2・3か月で集めるという事を目標にしました。案内ができていなかったり、内容が決まっていなかったりする中、そもそもいくら必要なのかわからないまま突き進んだのですが、やはりなかなかうまくいきませんでした。また、積極的にかかわってくださる方がいれば、あまり関心のない方もおられました。

企業様をいくつか回らせていただきましたが、日本PTAや北九州市PTA協議会を知らないとか、全国大会?どこが優勝?とか、意外とPTAについては知られていないものだなあと感じました。もっとPTAを知って貰わないといけないと感じました。

コロナ禍の状況で、本当にやるの?こどもの事を考えたら開催するのはどうなの?など、様々なご意見をいただきながら、北九州市で開催する意味をしっかりと説明していくのはなかなか大変な事です。そのような中で、(一社)北九州市PTA協議会の活動に、ご理解と信頼をいただき協賛して下さった企業様、個人の方に対しては、感謝しかありません。改めて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

広報部

広報部は現在、戸畑区の小、中学校の各单位PTAの会長、副会長、八幡西区、八幡東区によるメンバー25人で構成されている部会です。私たちは『明るく楽しく元気よく、三度の飯より子ども好き!』をモットーにコロナ対策を万全にしながら空いている時間を有効に活用して活動をおこなっております。

活動内容は全国研究大会の大会プログラムの作成、大会当日の現場撮影、HP等媒体の管理、大会終了後の記念誌の作成、広告協賛企業へのアプローチ、メンバーユニフォームや大会横断幕、のぼり制作など多岐に渡り、広報活動をおこなって参ります。

写真を撮るのが好きな方、文章を入力するのが大好きな方、ワイワイ楽しみながら活動されたい方、いらっしゃいましたら、ぜひ一緒に活動しましょう。お待ちしております



24時間様々な危険からお子さまを保障する

2021年4月現在の内容です。

(一社)北九州市PTA協議会 推薦

小・中学生総合保障制度のご案内

本制度の特長

- ① PTAを窓口とした団体割引(適用割引約45%/2021年度)により掛金が割安です。
- ② 「傷害(ケガ)補償」・「個人賠償責任補償」・「育英費用補償」の3つの補償でバックアップ!!
- ③ 医師・看護師・ヘルスカウンセラー等による健康・医療相談。④ セカンドオピニオン アレンジサービスがついています。
- ⑤ 地震・噴火・津波によるケガの補償がついています。⑥ 児童・生徒が病気をされた場合の補償プランも選べます。
- ⑦ 学校の授業・登下校中等、児童・生徒が携行している身の回り品の事故による損害補償プランも選べます。

こども総合保険

自転車総合保険

総合保障制度の内容を動画で紹介!!



北九州市PTA協議会 小・中学生総合保障制度
お問合せ先・引受保険会社

AIG損害保険株式会社 北九州支店 (小・中学生総合保障制度係)

[住所] 〒802-0005 小倉北区堺町2-3-31 富士火災小倉ビル
[電話番号] 093-511-3821 [受付時間] 午前9時~午後5時まで(土日祝日・年末年始を除く)

本制度の補償期間は2021年4月1日(午前0時)~2022年4月1日(午後4時)までとなっております。補償期間の途中からのご加入希望の場合には上記お問合せ先までお問合せ下さい。
この広告は制度の概要を説明したものです。詳細につきましては、3月上旬に配布されましたパンフレットをご覧ください。上記お問合せ先までお問合せ下さい。

S-210450 202206